

沖縄県立沖縄ろう学校校長の幸地英之です。

本校は、沖縄県で聴覚障害を対象とする唯一のろう学校です。学校の始まりは大正13年の私立沖縄聾啞学校から始まり93年目になります。現在では幼稚部、小学部、中学部、高等部（普通科）が設置され49名の幼児児童生徒が在籍しています。

近年、特別支援教育の進展により、居住地に近い小中学校で学ぶ機会が増えてきたこともあり、本校に在籍する幼児児童生徒は減少傾向にあります。このことは、ろう学校の教員の減少へとつながり指導体制を維持していくことが、だんだんと困難になってきています。

また、小中学校へ設置される聴覚障害を対象とした特別支援学級が増えることに対して専門的知識をもった教員が足りないなどの課題も見受けられます。これらの状況に対して少しずつでも改善していく手立てを考えて行かなければならないと痛感しています。

このような状況を踏まえて、聴覚に障害のある子ども達の教育を充実させていくために、保護者、地域、関係機関との連携を図りながら、沖縄ろう学校の職員が一丸となって取り組んで行けるようにしたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いします。

平成29年9月12日

沖縄ろう学校 校長 幸地英之